



OITA WEEKLY

第18回例会 2022年3月8日 No. 3412

例会/毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
 会長 川野みどり/幹事 仲摩和雄

(食事 18:20~18:40)

点 鐘	18時30分
国 歌	君 が 代
ロータリーソング	奉 仕 の 理 想
ゲスト・ビジター紹介	川 野 会 長
会長の時間	川 野 会 長
出席及び幹事報告	仲 摩 幹 事
委員会報告	関 係 委 員 長
ニコボックス	鈴 木 S . A . A .

今週のお祝い

出席100%	(2月) 高山龍五郎会員 33年
	岩尾 久一会員 29年
	橋本 均会員 24年
	(3月) 幸 英治会員 2年
	伊崎 数博会員 2年
結婚記念日	福田 健二会員 1月27日
	橋本 均会員 2月17日
	森若 利幸会員 3月 6日
	緒方 保宜会員 3月 7日
	大多和繁孝会員 3月 7日
	岡本 浩幸会員 3月11日
会員誕生日	長野 健会員 2月 8日
	宮島 久之会員 2月16日

卓 話 19:00
 「警備業界とALSOKの取り組みについて」
 総合警備保障(株) 大分支社長 西野 誠 会員

第17回 1月18日 例会記録

出席報告	
会員総数 (免除会員)	52名 (4)
出席総数 (免除会員)	38名 (0)
出席率	79.17%
ゲスト ビジター	2名 1名
12月21日 修正出席率 97.96%	

会長の時間 川野会長

毎年正月二日に皇居で行われる新年一般参賀は、残念なことに昨年に引き続き今年も中止になりました。私は仕事に就くにあたり、東京のアフックで3年間研修をいたしました。昭和60年頃には宮内庁も担当させていただきました。広い皇居の中、坂下門の宮内庁から遠く離れた皇居東御苑の平川門近くにあり、皇室伝来の古文書など図書記録や保管・陵墓の管理などを司る書陵部や、式部職の中でも雅楽を舞い奏でる楽部へも伺いました。美しい舞台で奏でられる優雅な雅楽に時を忘れた事もありました。

太田道灌が江戸城を築城した時に造った人気のない『道灌堀』を歩いている時には、幸運なことに東宮御所から乾門を通り皇居へいらした今の上皇上皇后陛下、天皇陛下、宮様方に偶然お会いすることも何度もありました。

また宮中行事の饗宴・茶会などのほか、皇族方のお食事を調理する大膳課へ入る時には二重三重のチェックがあり流石に緊張しましたが、宮内庁地下にある食堂の食事は美味しく、何より栃木県の御牧牧場から毎朝届く牛乳は楽しみの一つでした。

当時の侍従長・徳川義寛氏は、尾張藩主徳川慶勝の孫で、私とは程遠い高貴なお方ですが、当時80歳くらいの物静かで上品な老人は、いつも一人食堂でゆったりと昼食を取られていて、私の隣のテーブルに座られるような気さくな方でした。

御料牧場は、皇室で用いられる農産物を生産している宮内庁直轄の農場で、栃木県塩谷郡高根沢町にある約250haの整然と管理された美しい牧場です。皇室用の乗馬・鞍馬を始め、牛・羊・豚・鶏・雉の飼育管理や、牛乳・肉・卵などの生産を行なっています。在日外交団の接遇の場としても使用されていますが、一般開放はしていません。

御料牧場で生産される食料品は、全て皇室で使用されると聞いてはいましたが、一度だけ10本ほど吊るされていた美味しそうなロースハムを見て「明日も来ますので一本だけ付けてください」とお願いしてみました。職員さんからはやはり「毎日、宮内庁からの注文数以上の物は作れない」ときっぱりと断られました。そのような中でも牛乳だけは生産量に余裕がある場合に限り、宮内庁職員の福利厚生のために宮内庁の食堂で購入できるのでした。

御料牧場は本当に美しく、空気も澄んでいて、動物たちも可愛く癒される場所でした。綺麗なサラブレッドの優しく潤んだ瞳は今でも忘れられません。

そしてまた皇居の自然も素晴らしく、桜や紅葉は特に有名ですが、四季を問わずにそれぞれ趣があり、仕事も忘れて宮内庁病院を通り過ぎ、わざわざ遠回りして皇居東御苑を散策したものでした。因みにがん保険のご契約者の住所は「千代田区千代田1番1号」でした。

幹事報告

- ・ベトナム新型コロナワクチン支援事業お礼状（回覧）
- ・広報誌「大分の青少年」に大分ロータリークラブの活動が掲載されました（回覧）

委員会報告

●2022～2023年度地区委員委嘱状伝達

次年度地区委員に川野会長から委嘱状が手渡されました

武石誠二会員 ローターアクト委員会委員
今川尚俊会員 インターアクト委員会委員

●社会奉仕委員会報告

大多和委員長（和仁公共イメージ委員長）

2021年12月21日(火)に、川野会長、社会奉仕委員会の大多和委員長と三又副委員長、公共イメージ委員会の和仁委員長の4人で、大分市城原の児童養護施設の「小百合ホーム」を訪問し、カーテンを贈呈いたしました。

この施設には、2013年から毎年、遊具や靴などを贈呈しており、今回で9回目の贈呈になります。

施設長の吉田百合子様からは、「個人のプライバシーの確保は最近の児童にとって大変重要であり、カーテンの贈呈は非常に助かります」とのコメントをいただいています。

大分RCとしては、今後も「小百合ホーム」の活動にいろいろな形で関わっていきたいと考える良い機会となりました。

今回の活動にご協力・ご支援をいただきました皆さまに、改めて感謝いたします。



理事会報告

2021～2022年度 第11回理事会 2022年1月18日(火)

川野 中野 仲摩 山本 岩尾 鈴木宗 麻生 小野

1. ローターアクトクラブのR I人頭分担金について

2022年7月1日からローターアクトクラブもR Iへの会費支払い義務が生じる

→大分RCの青少年奉仕委員会費から支払う

以上承認

ファンド奨学生へ奨学金贈呈

2021～2022年度大分RCファンド奨学生の楊 羽柔さんとキム ジュンキョさんへ川野会長から奨学金が手渡されました。



会員誕生日お祝い

岩尾久一会員と吉野敏成会員へ川野会長から誕生日のプレゼントが贈呈され、ご本人からコメントをいただきました。

卓 話

“私とファンド奨学金”

大分RCファンド奨学生 楊 羽柔 皆様、改めて新年おめでとうございます。

大分大学大学院 経済学研究科2年の楊 羽柔（ヨウ ウジュウ）と申します。研究科目はマーケティング論です。出身は中国の江蘇省蘇州市です。趣味は、手作りの物を作ることです。例えば、色々なデザインの花飾り、リフォームバッグとか、刺繍のハンカチ、しおり、装飾壁画とかの細工を作るのが好きです。また、広報、スライドや新聞などのレイアウト・デザインも得意です。

高校2年生の時に、ドイツに短期留学した経験が

あり、中国とドイツとの国際交流活動に参加したことがあります。その間の触れ合いを通して、海外の異なる風景や文化をたくさん見て、異文化に対して新しい認知と理解を持つことができました。

高校3年生の時に、江蘇省の国費交換留学生の代表として、中国と日本（横浜）の国際交流活動に参加したことがあります。横浜にある国際高校での留学生生活を通じて、日本の文化や歴史、自然環境を知り、その魅力に引き込まれて行きました。この短いながら充実した留学生生活を終えた後も、自分の知らない、体験していない日本の魅力があると思い、留学するのであれば日本だと思いました。

高校卒業後、同年2016年10月に別府大学の国際経営学部 国際経営学科に入学しました。様々な社会奉仕活動やボランティア活動にも参加したことがあります。2020年9月に、優秀な卒業生として別府大学を順調に卒業しました。同年2020年10月に、推薦入試で大分大学の経済学研究科に進学しました。もし順調にいけば、今年の9月に、大分大学を卒業する予定です。

この度、大分ロータリークラブファンダ獎学生として採用し、支援をして頂き誠に有難うございました。皆様からのご支援のおかげで、アルバイトに割く時間を控え、学生の本業である勉強や研究に最も力を入れることができました。残された大分大学での1年間弱という時間も、学業や1年後の社会生活のためになるように有意義に使いたいと思います。私は、日本での留学を通し、人間的に成長し、本当に多くの事を学んだと思っています。留学経験は私の人生を変えた、人生に色を増やしてくれた、と言っても過言ではないと思っています。今後も皆様からのご恩を忘れずに、社会に役立ち、国際友好に貢献できる者になれるように努力し、今まで私を支援して下さった皆様方のご期待に添えるよう、日々精進して参りたいと思います。

一年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

大分RCファンダ獎学生 キム ジュンキョ

こんにちは、明けましておめでとうございます。今年にはコロナを克服する年になってほしいですね。今回は私と奨学金について話したいと思います。

私は今回このまとめをシンフムという韓国の人物の考え方でまとめて話したいと思います。

シンフムは15世紀の朝鮮の人物です。彼は当時あった4回の戦争を通じ、今の総理大臣の役を務めました。この人物が70代に書いた本には、三楽という、人生の3つの楽しみとすることがあります。その1つ目は閉門閑會心書です。家にいる時は気に入った本を読むことです。2つ目は開門迎會心客です。ドアを開けた時は、気の合うお客さん、ここでは友達ですね、を迎えることです。3つ目は出門尋會心境で、家の外に出た時は心に引かれる所に行って良い景色を見ることです。ここで新しい景色を私は新しいこと、経験と同じだと解釈しています。

文字限定があって省略すると、私は様々な本を読みながら、精神的に成長し、目の前の課題を乗り越えてきました。一方では、気の合う友達とさまざまな活動をする中で、多文化理解と自分自身に対する理解を深めました。最後に、学生団体運営、インターシップ、そして、ロータリーで様々な経験を積みました。

「恒産なくしては恒心なし」という孟子の言葉のように、私がこれほどの様々な活動ができた理由は奨学金があったからだと思います。奨学金があって、正しく考えることができ、自身がすべき建設的なことに集中して充実した生活を送ることができました。

今回の機会で、私の三楽は何か考えてみました。私にとっては健康的に居ること、絶えず学ぶこと、周りに肯定的な影響を与えることが人生の3つの楽しみです。周りに肯定的な影響を与えることはロータリーの奉仕精神と似ている部分があると思います。

卒業の後、私は東京にある金融コンサル企業で活躍する予定です。自身が立ち上げた学生団体の支援も続けていくつもりです。そして、親にはより良い息子、弟にもより良い兄になりたいです。

私の最後の目標は教育を変えることです。実際、金融専攻である私の論文主題が金融リテラシーと金融教育だったように、目標をしっかりと持って続ければ道は開けると 생각합니다。私はその時が来るまでロータリーの奉仕精神と大分のことを忘れず、切磋琢磨を積み重ね、より大きい範囲で奉仕できる人物になるつもりです。

この一年ありがとうございました。

今後ともよろしく願い致します。

● 1月創業記念日の会員です。益々のご発展をお祈りいたします（5口）

橋本 仁会員 大分日産自動車(株) 昭和21年

● 中野通孝会員（2口）

昨年11月17日から12月22日まで36日間入院していました。人生初の体験です。2ヶ月半も例会を休んでしまい申し訳ありません。まだ万全ではありませんが、より健康に気をつけて仕事にロータリー活動に頑張ります。

● 佐藤信彦会員（1口）

2021年はゴルフラウンド回数100回、スコア70台を目標としていました。会員の皆様のご協力もあり、ラウンド回数は101回と目標を達成しました。ありがとうございました！

スコアは大分RC親睦コンペが最高スコアでした！2022年の目標は質重視でやっていきます。

お知らせ

■ 3月12日(土) 会長エレクト研修セミナー（ZOOM）
13:30～15:45

杉原会長エレクト

■ 地区研修・協議会(オンライン) *はハイブリッドも有
全体会 4月3日(日) 10:00～12:00

* 幹事部会 4月3日(日) 13:30～15:30

管理運営部門 4月2日(土) 13:00～15:00

公共イメージ部門 4月23日(土) 13:00～14:45

会員増強拡大部門 4月17日(日) 10:00～12:00

職業奉仕部門 3月26日(土) 15:00～16:30

社会奉仕部門 4月23日(土) 15:00～16:30

国際奉仕部門 4月10日(日) 13:30～15:30

* 青少年奉仕部門 3月21日(月・祝) 10:00～12:00

ロータリー財団部門 4月24日(日) 13:00～15:00

* 米山記念奨学会部門 4月23日(土) 9:00～12:00

2022-23年度会長、幹事、委員長

例会予定

3月15日(火) ゲスト卓話 高良 真理 氏
(ANAインターコンチネンタル別府
リゾート&スパ総支配人)

“地方都市におけるDXとヒューマン
リソースマネジメントについて”

3月22日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

3月29日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

4月5日(火) 和仁会員卓話

4月12日(火) 18:30点鐘 夜の例会

4月19日(火) 通常例会

4月26日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

5月3日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

5月10日(火) 新・旧クラブ協議会 18:30点鐘

5月17日(火) 新年度クラブ協議会・地区大会報告

5月24日(火) 定款第7条第1節に基づく休会

5月31日(火) 通常例会

例会変更

クラブ名	開催日	会場
大分1985	3/14(月)	トキハ会館
大分臨海	3/28(月)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分1985	3/28(月)	トキハ会館

週報編集担当者

3月15日号	佐藤 陽一
4月5日号	和田 政則
4月12日号	永田 悠三郎
4月19日号	和仁 寛

事務局よりお願い

例会中に委員会報告やその他発表をされた場合は、週報作成の都合上、必ず翌日午前中までに原稿を事務局までメール送信ください。

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>